

[ヘレニズムの文化]

ヘレニズム…ギリシア的な思想とオリエントの文化が融合してできた文化。

アレキサンドリア…アレクサンドロス大王によって造られた都市で、エジプトのものが最も有名。エジプトではムセイオンという学問研究所を中心に自然科学文献学が栄えた。

〈自然科学〉

エウクレイデス…ムセイオンで学び、平面幾何学を大成した。

アリストアルコス…地球の自転と公転を主張し、太陽中心説を唱えた。

アルキメデス…浮力の原理。槌の原理。

エラトステネス…ムセイオンの館長。地球の周囲の長さを測定。

〈思想・宗教〉

世界市民主義（コスモポリタニズム）…ポリス中心主義から脱却し、普遍的な立場で個人の幸福を追求する思想。

ストア派…禁欲主義を掲げた思想。ゼノンが創始した。

情念（パトス）に流されず自然（理性）にしたがって生きることを説いた。

エピクロス派…快楽主義を認めた思想。エピクロスが創始した。

肉体的な快楽ではなく、魂の平静さを保つことを重視した。

〈彫刻・建築〉

「ミロのヴィーナス」…美の女神：アフロディテの像

「ラオコーン」…トロイアの神官が海蛇に殺される場面を表現した像

「サモトラケのニケ」…サモトラケ島で発見